

《2022年度 活動方針》

支部長 廣谷慎也

<p>活動方針</p> <p>諫早支部スローガン「先陣主導～諫早支部は止まらない～」</p> <p>このスローガンを基に、止まらない活動を実践する。</p> <p>支部活動においては、同友会理念を基本として活動を行うが、過去の活動例などにとらわれる事なく、新たな発想や、アイデアを会員同士が躊躇なく出し合い、「まずはやってみる！」事を基本的な活動方針とする。</p> <p>会員同士の「緊密」な連携、「親密」な関係を強化し、会員の要望相談に気軽に応えられる支部組織を目指す。</p>
<p>具体的な活動</p> <ol style="list-style-type: none">① 例会内容の充実② 支部会勢 100 名を達成する。③ 支部活動及び会員企業の活発な情報発信を行う。④ 会員企業の経営指針作成率の向上⑤ 諫早市地域経済振興条例の制定を目指す。⑥ 支部活動の運営体制の強化⑦ 諫早支部にしかない産学連携委員会の活動を活発に行う。⑧ 諫早支部 4 委員会の活動を活発化し、「人を生かす経営」の実践に取り組む⑨ 会員同士の連携を強化する。
<p>活動計画</p> <ol style="list-style-type: none">① 例会の充実 <p>毎月の例会報告者の決定は、その月の各担当委員会が選定する。</p> <p>毎月の例会運営は、3 つの班(組織班、活性化班、4 委員会班)+産学連携委員会で、持ち回りで行う。</p> <p>各班の責任者は、例会委員長と連絡を密に取合い、例会運営を行う。</p> <p>特別例会は、基本的に例会委員会が担当とするが、報告者及び例会の内容に合わせて、他の委員会を担当委員会とする場合がある。</p> <p>(特別例会)※予定</p> <ul style="list-style-type: none">・支部総会(4 月)、県央 3 支部合同例会(6 月)、納涼例会(8 月)、経営フォーラム(10 月)、忘年例会(12 月) <ol style="list-style-type: none">② 支部会勢 100 名を達成する <p>仲間づくり委員会は会員 100 名達成を目指し、活動を行う。</p> <p>県の仲間づくり委員会と連携し、支部独自のイベントを積極的に企画し、ゲストが参加しやすい諫早支部づくりを目指す。</p> <p>新入会員へのフォローを確実にいき、退会防止に努める。</p> <p>仲間づくりの活動においては、ゲストに参加してもらおうきかけ作りとして、ゴルフコンペ、バーベキューなどの企画も積極的に開催する。</p> <ol style="list-style-type: none">③ 支部活動及び会員企業の活発な情報発信を行う。

諫早支部ホームページを活用し、支部活動及び会員企業の情報発信を活発に行う。
電子版の例会案内など、発信形態のDX化を図る。

④ 会員企業の経営指針作成率の向上

県の経営指針策定セミナーを基準として、支部会員の参加率を上げ、諫早支部会員企業の経営指針作成を目指す。

⑤ 諫早市地域経済振興条例の制定を目指す。

2022年度中に、諫早市地域経済振興基本条例の制定、並びに諫早市地域経済振興会議の設置を実現する。

⑥ 支部活動の運営体制の強化

支部活動の運営は、役員会での決議により行う。

⑦ 諫早支部にしかない産学連携委員会の活動を活発に行う。

諫早支部にしかない産学連携委員会は、毎月1回開催する。鎮西学院大学との連携により、会員企業、大学、学生が一体となって活動を行い、地域の活性化を目指す。

⑧ 諫早支部4委員会活動。

毎月1回、諫早支部4委員会を開催し、「人を生かす経営」の実践に取り組む。

⑨ 会員同士の連携を強化する。

会員同士の「緊密」な連携、「親密」な関係を強化し、会員の要望相談に気軽に応えられるような支部内の組織作りを行う。